

一 般 質 問 通 告 書

平成29年第4回定例会 No. 1

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
1	沖 野 一 雄	1 「国費の一部返納」の報道について	(1) 先の会計検査院指摘による、新ごみ焼却処理施設建設に係る国費の4,500万円余りについては過大交付とのマスコミ報道があったが、その顛末及び環境省や県の説明等について、町長はどのように認識し、今後の具体的対策をどう講じていく考えであるか。	町 長
		2 シンクタンクの活用について	(1) 町長は、就任時の公約実現に向けて、柱となるシンクタンクを創設されたと聞いているが、任期の半ばを過ぎた現在までの進捗状況とその成果等について伺いたい。	町 長
		3 「花と緑の町づくり」の具体策について	(1) 町長は公約の中で「花と緑豊かな島づくりの推進」を明言されている。町民憲章にも「花と緑の美しい町をつくります」と謳われている。歴史的イベントとなった先の行幸啓においては、沿道の一部に花プランター等が置かれて一定の成果を上げた一方で、特に市街地等の景観美化については、未だ十分とは言い難い現状にある。町長はどのように認識し、今後どう進める方針であるか。	町 長
2	遠 山 勝 也	1 地下水や溜池の汚染対策について	(1) 農業振興のための牛の増頭や圃場への化学肥料の使用による地下水や溜池への影響を考慮して堆肥盤の整備や緑肥の推進が図られているが、先般、ある溜池から異臭がするとの苦情が寄せられたことから、水面上の泡状の浮遊物と底から富栄養化した沈殿物の除去作業が行われた。今後、ほかの溜池や地下水・サンゴ礁への影響も懸念され、これまで以上の対策の必要性が痛感されるが、町長は、具体的対策をどう講じていく考えであるか。	町 長
		2 「ヨロン駅」の周辺整備について	(1) 本町への観光客も7万人を超え順調に増加している中で、「ヨロン駅」は屋根付きの休憩所も整備され数少ない観光スポットの一つとなっている。しかしながら、駐車場が狭いことに加えて取付道路の幅員は狭く、	町 長

一 般 質 問 通 告 書

平成 2 9 年 第 4 回 定 例 会 No. 2

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
			舗装もされていないことから路面状態が悪く往来の不便さが指摘されている。「ヨロン駅」背後のアダンの植栽整備等を含め駐車場の拡張、取付道路の拡幅舗装整備を早急に行う必要があると痛感されるが、今後の整備計画はどうなっているか。	
3	高 田 豊 繁	1 小中学校施設の要整備箇所の改善対策について	(1) 与論中学校のグラウンドは、以前から排水不良の対策の必要性が指摘されているが、早急にその対策を講じる考えはないか。 (2) 各学校の冷水器や扇風機、プール設備等に不具合箇所があるが早急に対策を講じる考えはないか。	教 育 長 教 育 長
		2 町立認定こども園の運営について	(1) 茶花・那間こども園舎及び与論こども園の旧幼稚園舎や付属施設の安全点検と要改善箇所について早期に対策を講じる考えはないか。 (2) 副園長や主任保育士・庶務職員等の配置については、より働きやすい職場環境の構築のため以前から要請があるが、その対策を今後どのように考えているか。 (3) 少子化や保育士の人材不足、財政難や園舎の老朽化が進む中、有識者会議や検討委員会を立ち上げて町営3こども園の統合整備を図り、民営こども園とのバランスも考慮しつつ、より効率的な運営と質の高い幼児教育・保育環境の構築を図る考えはないか。	町 長 町 長 町 長
		3 船揚場被災危険箇所の対策について	(1) タテダラ、前浜海岸の船揚場では住民や観光客・学童等が利用しているのを見かけるが、安全面から被災危険箇所の早期改修を図る考えはないか。	町 長
4	林 敏 治	1 職場環境の充実について	(1) 町立認定こども園では、全職員が園児の健やかな成長を願い日々の保育及び幼児教育に従事しているが、職員の資質の向上と働きやすい職場環境を構築するためには、正規職員を増員するとともに有資格者や臨時職員の待遇を改善する必要があると痛感されるが、その考えはないか。	町 長

一 般 質 問 通 告 書

平成29年第4回定例会 No. 3

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
		2 ふるさと留学生の受入れ体制について	(1) 本町では、島外からの進学希望の生徒を受け入れることができる「ふるさと留学制度」を立ち上げて少子化や人口減少対策に取り組んでいる。生徒の宿泊先の確保や家族で移住した場合の雇用などを受け入れることのできる環境整備が必要であると痛感されるが、具体的対策をどう講じていく考えであるか。	教 育 長
		3 安心安全な環境づくりについて	(1) 現在急速な高齢化社会が進行する中で、本町においても高齢者が安心安全に暮せる環境づくりが求められている。町内の道路において危険だと思われる箇所が見受けられるが、ガードレールやロードミラー等を再点検するなど安全対策を講じる考えはないか。	町 長
5	大 田 英 勝	1 「JACの機体数半減」の報道について	(1) JACが、2019年度末までに保有する18機を半減し、フランス・ATR社製の新型プロペラ機9機体制とするとの報道があった。JACは、自社の路線数や便数は段階的に減少するものの、JALの系列会社が運航をカバーすることで離島の生活路線に影響はなく、利便性が損なわれることはないと説明しているが、町長はこの報道をどう認識し、どう対応する考えであるか。 (2) ヨロンマラソン開催時は例年増便をお願いしているが、機体が半減すると増便も難しくなるのではないかと危惧する。機体半減後も増便が可能となるよう、早めにJACに要請する考えはないか。	町 長
		2 通学道路の街灯設置について	(1) 叶池十字路から中学校への道路は、中・高校生が頻繁に利用する通学路である。現在、この路線には12灯の街灯が設置されているが、周辺に人家も少なく設置間隔が広いとため部活動や課外学習後の下校時には道路が暗く、街灯を増やしてほしいとの要望が強く出ている。町長は街灯を増設し、島の宝である中・高校生の下校時の安心安全対策を図る考えはないか。	町 長

一 般 質 問 通 告 書

平成29年第4回定例会 No. 4

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
6	町 俊 策	1 道路(公道)周辺の植栽美化活動について	<p>(1) 長島町では、町民と行政が協力し合って、国道や県道沿いに石積みと花壇を組み合わせた「石積み花壇」を設置して花苗を植栽している。植栽や管理は大半がボランティアの個人や団体で、役場の各課や町三役の花壇もあり、町職員の率先垂範型の取組により、町内の花づくりの機運が高まり町全体が美しく変わってきたとのことである。</p> <p>今回の行幸啓で観光地としての来訪者の期待も高まるものと思われることから、長島町のような道路周辺の徹底した植栽による美化活動を官民一体で計画実施することが必要だと痛感されるが、町長はどう考えているか。</p>	町 長
		2 会計検査院の指摘事項について	<p>(1) ごみ焼却処理施設の建設工事で、台風対策で設置した焼却灰の飛散・流出を防ぐ設備と見学者説明室の整備費が事業の対象外であると会計検査院から指摘されたとの報道があった。この施設は、計画当初から国や県と連携を取りながら建設されたものと理解しているが、この指摘事項について県の見解を伺いたい。</p>	町 長
7	川 村 武 俊	1 学校運営について	<p>(1) 与論小学校では、校庭の表土や砂が風雨で流れ出て石灰岩石が露出しており、児童が大きな怪我を負わないかと懸念しているが、どのように認識し、どう対処する考えであるか。</p> <p>(2) 茶花小学校の校舎の天井等のコンクリートの一部が剥離し落下しており児童や先生方は身の安全を危惧している。学校側としては、毎年専門家の検査や修繕を要望しているとのことだがどうなっているか。</p> <p>(3) 現在、各小中学校から切実な声として提出されている要望事項については、今後どのような計画でどう対処していく考えであるか。</p>	教 育 長
		2 道路周辺の整備について	<p>(1) 道路端に溜まっている土砂や伐採された草木の処理の改善を求める声があるが、どのように認識し、どう対策を講じていく考えであるか。</p>	町 長

一 般 質 問 通 告 書

平成29年第4回定例会 No. 5

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
			<p>(2) 道路沿いの植栽については、成長後も交通に支障がなく観光地に適した樹木にするよう町民から要望があるが、どのように認識し、どう推進していく考えであるか。</p>	町 長